

## 投資事業評価調書（新規）

部課室名	県土整備部 土木局河川整備課	記入責任者職氏名  (担当者氏名)	河川整備課長 石川浩  (主幹兼治水係長 森田伸二 )	内線	4408  (4437)
------	-------------------	-------------------------	--------------------------------------	----	--------------------

事業種目	河川事業	事業名	事業区間	総事業費	2.8億円
		県単独事業(河川改良事業) (二) 武庫川水系 山田川	三田市 香下 (かした)	内用地補償費	0.4億円

所在地	着手予定 年 度	完成予定 年 度
三田市 香下 (かした)	15	20

事業目的	事業内容
当該地域は平成8年8月、平成11年6月に大規模な浸水被害が発生しており、頻発する浸水被害を防止し、地域住民が安全・安心に生活できる環境を確保する。	計画流量 100~70m <sup>3</sup> /s 実施内容 L=1, 870m 掘削、築堤、橋梁4基、 揚水施設4基

評価視点	評価結果の説明
(1) 必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該地域では、平成8年8月28日の秋雨前線による大雨、平成11年6月29日~30日の梅雨前線による大雨により、山田川から溢水し田畑に大きな被害が発生した。</li> <li>現況流下能力は約21m<sup>3</sup>/sと計画流量の20%程度ときわめて低いため、家屋や農地等の浸水を防止し、地域住民が安全で安心して生活できる環境を緊急に確保する必要がある。</li> <li>・ また、平成15年度より、実施されるほ場整備事業に併せて事業を実施する必要がある。</li> <li>・ 改修による治水安全度の向上に対する期待が大きく、地域及び他事業関連機関（圃場整備事業・市道改良事業）等の要望も強い。</li> </ul>
(2) 有効性・効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有効性                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 費用便益比B/C=1.1</li> <li>・ 当該事業により、家屋や農地、道路（市道）の浸水被害を防止することができる。</li> </ul> </li> <li>・ 代替性                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引堤・河床掘削等による河積の拡大以外に現実的な代替案は無い。</li> </ul> </li> <li>・ 効率性                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他事業（圃場事業・市道改良事業）との事業関連を図ることにより、事業の促進及び事業効果の増進を図ることができる。</li> <li>・ 平成8年、11年の出水に早急に対応するため、治水安全度3年確率で効率的な改修を実施する。</li> </ul> </li> </ul>
(3) 環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 堤防は、2割土羽堤で整備し、植生の回復を図る。また、現河川を低水路として極力残し、魚類・底生動物等の生息に適した環境の保全を図る。</li> </ul>
(4) 優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該地域は、平成11年6月29日の出水により大きな浸水被害が発生しており、再度の浸水被害を防止するため、緊急に整備する必要がある。</li> </ul>